



♪*♪*♪* _____
地域循環共生圏セミナー in 中部
地域循環共生圏づくりと地域課題の同時解決からローカル SDGs を考える
_____ ♪*♪*♪*

EPO 中部主催で「地域循環共生圏セミナー」をオンライン開催します。

詳細：<https://www.epo-chubu.jp/epo-news/14174.html>

開催日時：2022年1月19日（水）13：30～16：30
開催方法：オンライン（zoom 及び Google ジャムボードを使用予定）
プログラム：
第1部 講演・情報提供
○はじめに（ご挨拶）「地域循環共生圏について」
佐藤堅太氏（環境省中部地方環境事務所）
○基調講演「SDGs を地域づくりに生かす—マトリックスからの脱却をめざして」
千頭聡氏（日本福祉大学特任教授）
○情報提供「ローカル SDGs と同時解決（環境省の関連事業の事例紹介など）」
中部環境パートナーシップオフィス（EPO 中部）
第2部 オンライン・ワークショップ
ワーキングのテーマ
「ローカル SDGs に取り組むうえでの“課題感”の共有ディスカッション」
進行：中部環境パートナーシップオフィス（EPO 中部）
講評：千頭聡氏（日本福祉大学特任教授）

主催：環境省中部環境パートナーシップオフィス（EPO 中部）

♪*♪*♪*

中部地方 ESD/SDGs 推進ネットワーク地域フォーラム SDGs 学生サミット

♪*♪*♪*

中部地方 ESD/SDGs 推進ネットワーク地域フォーラム「SDGs 学生サミット」を開催します。

詳細：<https://www.epo-chubu.jp/epo-news/14469.html>

開催日時：2022 年 2 月 19 日（土）10：00～16：30

開催方法：オンライン開催

プログラム（予定）：

第 1 部 [話題提供] 地域と若者、SDGs へのアプローチ（学生グループの発表）

第 2 部 [取組紹介] SDGs 未来都市の施策と取組について

第 3 部 [ディスカッション] ローカル SDGs 達成のためにすべきこと、できること！

主催：中部地方 ESD 活動支援センター（環境省 EPO 中部）

協力：中部大学中部高等学術研究所、国際 GIS センター問題複合体を対象とするデジタルアース共同利用・共同研究拠点

| ♪ も く じ ♪ |

【イベント関連】

1. 環境 NGO/NPO のための組織基盤強化研修
2. 【愛知】なごや生物多様性センター設立 10 周年記念オンラインシンポジウム
3. 【長野】ローカル SDGs 人材育成地方セミナー
「若者と考える持続可能な遠山郷の未来」
4. 【富山】富山市 SDGs ウィーク
5. 【三重】「悩める若者のための環境の仕事のハナシ」
6. 【長野】信州 ESD コンソーシアム成果発表&交流会
7. 【愛知】「生物多様性と SDGs 多世代フォーラム」
ポスター展示する取組事例（団体）募集
8. 脱炭素チャレンジカップ 2022「来場者・WEB 投票」募集
9. 【石川】エコフェスいしかわ in Web

10. 【愛知】中小事業者向け省エネ相談（あいち省エネ相談）
11. 【愛知】気候危機対策 交流フォーラム

【ツール・コンテンツ】

1. 【富山】『たかおか SDGs ガイド』を作成

【助成金・表彰等】

1. アウトドア環境保護基金（2021 年度後期）募集
2. 草の根活動支援事業 2021 実行団体 募集【中部 5 県】
3. 七尾未来アワード プロジェクト募集【石川】

【その他】

1. 令和 4 年度 アクティブ・レンジャー（自然保護官補佐）募集
2. 令和 4 年度 生態系保全等専門員 募集

♪イベント関連♪

「 1 」 環境 NGO/NPO のための組織基盤強化研修

地球環境基金は、ポストコロナに向けたさらなる活動推進のために、活動の土台となる団体組織の強化と、他団体の現状や今後の展開を知ることができる情報収集の場として、4つのテーマに分けた「環境 NGO/NPO のための組織基盤強化研修」を開催します。

詳細：

https://www.erca.go.jp/jfge/training/covid19_seminar_2021.html

研修概要：

<第 1 回>With コロナ時代の人と組織のマネジメント

日時：2022 年 1 月 13 日（木）14：00～16：00

<第 2 回>With コロナ時代の協働・コラボレーション

日時：2022 年 1 月 20 日（木）14：00～16：00

<第 3 回>With コロナ時代の広報・情報発信

日時：2022年2月9日（水）14：00～16：00

<第4回>With コロナ時代のファンドレイジング戦略

日時：2022年2月16日（水）14：00～16：00

定員：20名程度（申込数が定員を超えた場合は抽選）

実施形態：Web会議システム（Zoom）を活用し、オンラインで実施

問合せ：独立行政法人環境再生保全機構 地球環境基金部

メール：kikin_kensyu@erca.go.jp

┌───┐ 【愛知】 なごや生物多様性センター
│ 2 │ 設立10周年記念オンラインシンポジウム
└───┘

なごや生物多様性センター及びなごや生物多様性保全活動協議会は、設立10周年記念オンラインシンポジウム「なごやの生物多様性～2030年に向けて～」を開催します。

詳細：

<https://www.city.nagoya.jp/kankyo/page/0000148375.html>

開催日時：2022年1月22日（土）13：00～17：00

開催方法：オンライン

主な内容：

○基調講演「ワンヘルス～生物多様性保全と感染症管理～」

五箇公一氏（国立環境研究所生物多様性領域室長）

○提言「愛知なごやから考える生物多様性のこれからの10年」

香坂玲氏（名古屋大学大学院環境学研究科教授）

○座談会「センター／なごビオの未来」

申込締切：2022年1月17日（月）

問合せ：名古屋市環境局なごや生物多様性センター

TEL：052-831-8104 FAX：052-839-1695

メール：bdnagoya@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp

【長野】ローカル SDGs 人材育成地方セミナー

| 3 | 「若者と考える持続可能な遠山郷の未来」(現地・オンライン)

特定非営利活動法人持続可能な開発のための教育推進会議 (ESD-J) は、環境省主催のローカル SDGs 人材育成地方セミナーを全国 9 か所で開催中です。中部地域のセミナーでは、遠山郷で暮らす若手の方々を中心に、どのように持続可能な地域づくりを進めていくか参加者と共に考えていきます。

詳細：<https://www.esd-j.org/news/8582>

開催日時：2022 年 1 月 30 日 (日) 14:00~16:00

開催方法：[現地会場] 南信濃地域交流センター (長野県飯田市)

[オンライン] Zoom ウェビナー

定員：会場は 50 名程度 (定員に達し次第締切)

主な内容：講師のお話、講師と関係案内人のトークセッション、質疑応答・まとめ など

講師：田開寛太郎氏 (松本大学)

申込締切：2022 年 1 月 29 日 (土) 13:00

問合せ：特定非営利活動法人持続可能な開発のための教育推進会議 (ESD-J)

TEL：03-5834-2061 (月・木 10:00~18:00)

メール：jimukyoku@esd-j.org

【富山】富山市 SDGs ウィーク

富山市は、SDGs を身近な「自分ごと」として感じ、行動につなげてもらうため、市内各所で様々なイベントを展開する「SDGs ウィーク」を開催します。

詳細：<https://sdgs.city.toyama.lg.jp/week/2022/event.html>

開催イベント (一部)：

○富山市 SDGs トークカフェ [1 月 23 日 (日)・先着 30 人]

○SDGs カードゲームでまちづくりを考える [1 月 24 日 (月)・先着 50 人]

○SDGs 未来アクションワークショップ~水素エネルギーで脱炭素社会を目指す~
[1 月 25 日 (火)・先着 20 人]

- 富山県中小企業家同友会 SDGs セミナー（オンライン）[1月28日（金）]
 - 富山市 SDGs 学生リーダーズミーティング [1月29日（土）・先着 50 人]
 - 富山市 SDGs 推進フォーラム [1月29日（土）・先着 400 人]
 - SDGs サイエンスカフェ「科学者の地域課題への挑戦～多様な市民と協働型での解決をめざして～」[1月30日（日）・先着 80 人]
 - SDGs パネル展 [1月24日（月）～29日（土）]
- * 問合せは各イベントの主催者へ（詳細をご確認ください）

【5】【三重】「悩める若者のための環境の仕事のハナシ」

四日市公害と環境未来館は、「悩める若者のための環境の仕事のハナシ」を開催します。建築士、森のガイド、農家として働いている方からお話を伺い、環境や SDGs を意識した仕事を目指してみませんか。

詳細：

<https://www.city.yokkaichi.mie.jp/yokkaichikougai-kankyomiraikan/event-information/>

開催日時：2022年2月5日（土）13：30～16：00

開催方法：オンライン（zoom）

対象：高校生、大学生など～30代くらいまで

定員：18名（応募多数の場合抽選。第1部のみは90名まで）

内容：第1部 ゲストたちのお仕事紹介

第2部 個別相談

第3部 フリー交流会

申込締切：2022年1月22日（土）※締切後、空きがある場合は先着順

問合せ：四日市公害と環境未来館

TEL：059-354-8430 FAX：059-354-8431

メール：info@eco-yokkaichi.com

【6】【長野】信州 ESD コンソーシアム成果発表&交流会

信州 ESD コンソーシアム主催（共催：イオン環境財団）により、「信州 ESD コンソーシアム成果発表&交流会」を開催します。各校で ESD の学びを実践している子どもたちが、学びの成果を発表し、また交流を通じてその学びを深めます。

詳細：<https://esd-nagano.org/info/2022registration/>

開催日時：2022 年 2 月 5 日（土）10：00～15：00

開催方法：オンライン（YouTube ライブ配信も同時に行います。）

内 容：

午前の部 [10：00-12：00] 開会行事、分科会（1～3）、講評など

午後の部 [13：00-15：00] 分科会（4～6）、講評、閉会行事など

*1 分科会 4～5 校で発表・交流

申込締切：2022 年 1 月 14 日（金）[発表・交流を希望の方]

※YouTube 視聴のみの場合は事前申込不要

問 合 せ：信州大学教育学部 信州 ESD コンソーシアム事務局

TEL：026-238-4034 メール：kyoese@shinshu-u.ac.jp

「【愛知】「生物多様性と SDGs 多世代フォーラム」

「7」ポスター展示する取組事例（団体）募集

愛知県は、「生物多様性と SDGs 多世代フォーラム」を開催するにあたり、フォーラム会場でポスター展示する生物多様性保全に資する取組事例（団体）を募集します。

《生物多様性と SDGs 多世代フォーラム》

開催日時：2022 年 3 月 6 日（日）13：00～16：30

開催場所：名古屋サンスカイルーム A 室（名古屋市中区）

《募集内容・申込方法（ポスター様式）等について》

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/shizen/tasedai-forum-r3.html>

募集期限：2022 年 1 月 27 日（木）17：00（必着）

問 合 せ：愛知県環境局環境政策部自然環境課

TEL：052-954-6229 メール：shizen@pref.aichi.lg.jp

8 | 脱炭素チャレンジカップ 2022「来場者・WEB 投票」募集

脱炭素チャレンジカップ 2022 では、全国から選り抜かれた脱炭素社会の構築につながる活動に取り組むファイナリストが大集結します。来場参加者（オンライン同時開催）及び WEB 投票参加者を募集しています。

詳細：<https://www.zenkoku-net.org/datsutanso/>

開催日時：2022 年 2 月 15 日（火）10：00～16：45

開催場所：伊藤謝恩ホール（東京都文京区 東京大学キャンパス内）
（オンライン同時開催）

主な内容：

○ファイナリスト 28 団体によるプレゼンテーションオンライン発表

○講演「脱炭素社会に向け、地域の課題について」

高村ゆかり氏（東京大学未来ビジョン研究センター教授）

○パネルディスカッション

参加方法：来場及び WEB 投票に参加の場合、事前登録が必要です。

問合せ：脱炭素チャレンジカップ事務局（地球温暖化防止全国ネット）

TEL：03-6273-7785 メール：zccc@zenkoku-net.org

9 | 【石川】エコフェスいしかわ in Web

石川県と公益社団法人いしかわ環境パートナーシップ県民会議主催で「エコフェスいしかわ in Web」を開催します。サイトでは再生可能エネルギーや省エネルギーに関する最新技術、CO2 削減、リサイクル、環境保全、食品ロスへの取組まで、子どもたちにも分かりやすく画像や映像を通して展開します。

詳細：<https://www.eco-partner.net/information/2021/12/post-3275>

開催期間：2021 年 12 月 20 日（月）～2022 年 2 月 28 日（月）

《エコフェスいしかわ in Web》

<https://ecofes.ishikawa.jp/>

問 合 せ：石川県温暖化・里山対策室 TEL：076-225-1462
公益社団法人いしかわ環境パートナーシップ県民会議
TEL：076-266-0881

10 | 【愛知】中小事業者向け省エネ相談（あいち省エネ相談）

愛知県は、「あいち省エネ相談」として、中小事業者の皆さまを対象に、専門家による無料の相談事業を実施し、相談者の取組状況・経営状況に合わせて無理なく取り組める省エネ対策をアドバイスしています。

詳 細：

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/ondanka/0000074847.html>

特 徴：

- (1) 相談は電話によるもののほか、相談者の事業所への訪問相談、お近くの市町村又は商工会議所、金融機関などでの窓口相談も行います。
- (2) 相談者の要望に合わせ、省エネの専門家から、既存設備の運用改善、省エネ事例のご紹介、省エネ設備補助金の利用アドバイスなどを行います。
- (3) 取組の実践による省エネ効果の把握や更なる省エネ対策のアドバイスなど、効果検証を実施します。

対 象：愛知県内の中小事業者（企業、団体及び個人、農業者も含む）

受付日時：月～金（祝日、年末年始を除く）9：15～17：30（正午～13：00
を除く）

相談受付：一般財団法人省エネルギーセンター東海支部
TEL：052-232-2216 FAX：052-232-2218

問 合 せ：愛知県環境局地球温暖化対策課

TEL：052-954-6242 メール：ondanka@pref.aichi.lg.jp

11 | 【愛知】気候危機対策 交流フォーラム

愛知県地球温暖化防止活動推進センター（一般社団法人環境創造研究センター）
主催で「気候危機対策 交流フォーラム」を開催します。

詳細：<https://www.kankyosoken.or.jp/event/220128.html>

開催日時：2022年1月28日（金）13：30～16：30

開催場所：ウインクあいち 1201 会議室（名古屋市中村区）

Zoomによるオンライン参加も可能

内 容：

○講演「気候危機対策の世界的潮流～IPCC 6次報告開始！」

杉山範子氏（名古屋大学 特任准教授）

○講演「地球温暖化対策推進法の改正」と「地域脱炭素化ロードマップ」について

曾山信雄氏（環境省中部地方環境事務所環境対策課 課長）

○交流ワークショップ「気候危機対策 わたしたちのすべきこと・できること!？」

コメンテーター：杉山範子氏（名古屋大学 特任准教授）

コーディネーター：原理史氏（中部大学中部高等学術研究所）

問 合 せ：一般社団法人環境創造研究センター

TEL：052-934-7295 FAX：052-932-7296

メール：cca-info@kankyosoken.or.jp

♪ ツール・コンテンツ ♪

1 | 【富山】『たかおか SDGs ガイド』を作成

たかおか SDGs サポーター（高岡市内の企業・経済団体、地域金融機関、行政）
は『たかおか SDGs ガイド』を作成しました。地域課題を解決するためにわたしたちができることを考え、取り組んでいくヒントを提案しています。

詳細：

https://www.city.takaoka.toyama.jp/keiei/shise/shisaku/sdgs/sdgs_guide.html

内 容：「SDGs とは」、「わたしたちが目指すまち」、「17 の目標」、
「SDGs の考え方」、「企業が SDGs に取り組むヒント」、「もっと SDGs」

問 合 せ：高岡市市長政策部都市経営課

TEL：0766-20-1226 メール：keiei@city.takaoka.lg.jp

高岡商工会議所総務部総務課

TEL：0766-23-5001 メール：soumu@ccis-toyama.or.jp

♪助成金・表彰等♪

「 | 1 | アウトドア環境保護基金（2021 年度後期）募集

コンサベーション・アライアンス・ジャパン（アウトドア環境保護基金）は、
アウトドアフィールドの保全のために活動している全国の団体に活動資金を助
成しています。

助成原則：

- (1) 生物多様性に恵まれた特定の陸域や水域を、野生生物の生息地として、また
はアウトドア・レクリエーションの機会を確保するために、持続的に保全する
ことを目的としているプロジェクト。
- (2) 草の根の市民活動が主導、あるいは支援しているプロジェクト。
ただし、一般的な教育プロジェクトや科学調査には助成できません。
- (3) アウトドア・コミュニティと協働している、またはアウトドア・レクリエー
ションに便益があるプロジェクト。
- (4) 測定可能な具体的な目標や活動対象、行動計画が策定されており、成果を図
るために明確な判断基準が含まれているプロジェクト。
- (5) 5 年以内に最終的な成果（アウトカム）、または 3 年以内に測定可能な顕著な
前進が見込めるプロジェクト。

助成金額：1 回あたり 50 万円（上限）

申込締切：2022 年 2 月 15 日（火）

詳細・応募方法：<https://outdoorconservation.jp/promotion-support>

(一般社団法人コンサベーション・アライアンス・ジャパンの Web サイト)

| 2 | 草の根活動支援事業 2021 実行団体 募集【中部 5 県】

一般財団法人中部圏地域創造ファンド (CCF) は、草の根活動支援事業 2021 の実行団体を募集します。コンソーシアムで (チームを組んで) 応募してください。

詳細：<https://www.crcdf.or.jp/index.html>

対象事業：チームによる支援活動の広域展開～子ども・若者 (外国人を含む)
に焦点を当てた社会的包摂の実現～

対象地域：中部 5 県 (愛知県、岐阜県、三重県、静岡県、長野県)

助成金額：2,500 万円/1 コンソーシアム・3 年間 (4 団体を採択予定)

公募期間：2021 年 12 月 13 日 (月) ～2022 年 2 月 14 日 (月) 17:00

問 合 せ：一般財団法人中部圏地域創造ファンド (CCF)

TEL：052-228-0350 FAX：052-228-0360

メール：kusanone2021@crcdf.or.jp

| 3 | 七尾未来アワード プロジェクト募集【石川】

七尾商工会議所七尾の未来構想委員会は、七尾の未来を支えている皆さまを応援する取組『七尾 100 プロジェクト』を推進するため、七尾未来アワードを実施します。七尾を元気にするプロジェクトを募集します。賞金総額 100 万円以上！活動費用を授与します。

詳細：<https://www.nanao-cci.or.jp/>

対象プロジェクト：七尾の未来に向けて、この地域を元気にするためのすべての活動。これまでの活動実績があるものだけでなく、これから活動を始めるアイデアについても対象。

応募資格：

(1) これまで活動してきた団体はもちろん、これから活動を始めようとしている方も応募できます。

(2) 七尾に対する活動・アイデアであること。

(3) 応募者の住所は問いません。

※県外（市外）の方が七尾を対象とした活動をする場合は可。

(4) 応募者の法人格は問いません。

※特定非営利活動法人（NPO）のほか各種法人（社団法人・財団法人、社会福祉法人など）、組合、ボランティアグループ、任意団体、個人などの応募が可能です。株式会社や有限会社などの営利企業も対象となります。

募集締切：2022年1月21日（金）

問 合 せ：七尾商工会議所 七尾の未来構想委員会

TEL：0767-54-8888 FAX：0767-54-8811

メール：office@nanao-cci.or.jp

♪ そ の 他 ♪

「 | 1 | 令和4年度 アクティブ・レンジャー（自然保護官補佐）募集

環境省信越自然環境事務所では、管内国立公園の現地管理体制の強化、地域内のパトロール、自然解説、各種調査等の業務に携わるアクティブ・レンジャー（自然保護官補佐）を募集します。

詳 細：http://chubu.env.go.jp/shinetsu/pre_2021/post_212.html

募集職種：環境省アクティブ・レンジャー（自然保護官補佐）

募集人数、勤務地：

○志賀高原地区（募集人数：1名）

勤務する事務所：上信越高原国立公園志賀高原管理官事務所

○乗鞍・白骨温泉地区（募集人数：1名）

勤務する事務所：中部山岳国立公園管理事務所

○上高地・沢渡地区（募集人数：2名）

勤務する事務所：〔夏期〕中部山岳国立公園上高地管理官事務所

〔冬期〕中部山岳国立公園管理事務所

雇用期間：2022年4月1日～2023年3月31日（更新できる場合あり）

業務内容：国立公園等の巡視、利用者指導、情報収集、調査、資料整理など

応募締切：2022年1月23日（日）

問合せ：信越自然環境事務所「アクティブ・レンジャー公募係」

TEL：026-231-6572 メール：nco-nagano@env.go.jp

「
| 2 | 令和4年度 生態系保全等専門員 募集
」

環境省信越自然環境事務所では、ニホンジカ対策強化のため、1名の生態系保全等専門員を募集します。

詳細：http://chubu.env.go.jp/shinetsu/pre_2021/post_213.html

募集職種：生態系保全等専門員（期間業務職員）

勤務地：環境省信越自然環境事務所（長野県長野市旭町1108）

募集人数：1名

雇用期間：2022年4月1日～2023年3月31日（更新できる場合あり）

業務内容：中部山岳国立公園等におけるニホンジカ対策の検討・実施に関する
企画調整、業務発注、業務進行管理、関係者との連絡調整、資料作成、普及啓発等

応募締切：2022年1月23日（日）必着

問合せ：信越自然環境事務所総務課

TEL：026-231-6570

【本メールマガジンについて】

本メールマガジンは、転送自由です。

○申込・解除：<https://www.mag2.com/m/0000233904.html>

○バックナンバー

そらいろ通信 ～EPO-Chubu メールマガジン

<https://www.epo-chubu.jp/mail-magazine>

発信元：環境省中部環境パートナーシップオフィス (EPO 中部)

中部地方 ESD 活動支援センター

TEL：(EPO) 052-218-8605 / (ESD) 052-218-9073

FAX：052-218-8606

メール：info@epo-chubu.jp

URL：(EPO) <http://www.epo-chubu.jp>

(ESD) <http://chubu.esdcenter.jp/>

〒460-0003 名古屋市中区錦 2-4-3 錦パークビル 4F
